



医療的ケア児・重症心身障害児のための
児発・放デイ運営の実際



重症児デイサービスの 運営とケアの留意点

※講義時間：約4時間

本人へのケア、親との信頼関係づくり、他機関との連携が学べる

最近注目されている重症心身障害児の児童発達支援事業・放課後等デイサービスを運営する小児看護専門看護師の取り組みから、安全を担保した運営と発達支援への取り組み、保護者との信頼関係づくりを具体的に学びます。

小児看護専門看護師
平山五月氏 特定非営利活動法人ちやいるどりいむ
児童発達支援・放課後等デイサービスMayMay

2003年大阪市立総合医療センターを退職して進学。2009年小児看護専門看護師取得。その後、淀川キリスト教病院こどもホスピス勤務、および組織横断的に、子どもと家族の支援、退院支援や在宅療養指導などに携わり、重症心身障害児の地域生活を支援するための児童発達支援・放課後等デイサービスMayMayを2019年に設立。

録画配信 [視聴期間]
オンライン **約2週間** 23年1/13(金)から
視聴可能になります。

※申込締切：23年3/10(金)

参加料 一般 **13,000円** 会員 **10,000円**
税込 ※講義時間約4時間の録画配信セミナーです。
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

活動の実際が具体的によくわかる

プログラム

- 1. 重心児デイサービスの現状**
 - 本制度の流れを理解する
 - デイサービスの役割、訪問看護とのちがい ●コロナ禍の影響
- 2. 重症児デイサービスでの過ごし方について**
 - デイサービス到着からの過ごし方 ●体調管理へのコミット
 - 便秘、痰への対処 ●発達支援への関わり
 - 成長することで起こりうる変化の予測と早めの対応について
- 3. 保護者との連携**
 - 障害をもつ子を産んだ体験やNICU退院など
保護者の気持ちを理解し寄り添う
 - ケアや処置の最小化への見直しのお手伝い
 - 障害を受容していても繰り返す否認への理解
 - 将来のことについて(親亡きあとと生活介護等について)
- 4. 学校等、他機関との連携**
 - 連携の難しさをどのように乗り越えるか ●福祉と医療
 - 訪問看護、主治医、訪問診療医、学校との連携
- 5. 事例の紹介～活動を通して具体的に学ぶ**

このセミナーはホームページからのみの受け付けとなります ▶ 日総研 174420

関連雑誌

Web教材+隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

妊娠中・分娩時・出産後のケアと支援

臨床助産ケア

B5変型判 88頁 入会金 3,000円 年間購読料 17,310円(共に税込)

今後の特集

- 出産までに準備する
安産と出産育児のための身体の整え方 [9-10月号]
・妊娠期から始める、出産後の育児力の養い方
・出産に向けた身体づくり～プレコンセプションケア
・早産予防のための保健指導 ほか
- 正常・異常の見極め妊産婦のアセスメント [11-12月号]

あなたのキャリアを
アップさせる看護の
最新情報を

Twitter #日総研



学費の最大70%が給付される
専門実践教育訓練給付金指定講座

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

日総研 社会福祉士

お問合せ TEL: **0120-054977** URL: **www.nissoken.com**